

二年生漢字 読み書き50問！へ読み

- ① 新郎の入場 (しんろう)
- ② 選手の宣誓 (せんせい)
- ③ 黒雲が覆う (おおう)
- ④ 雪が降る (ふる)
- ⑤ 蒸し暑い部屋 (むし)
- ⑥ 豪雨になる (ごうう)
- ⑦ 生涯共に暮らす (しょうがい)
- ⑧ 歓喜に酔う (かんき)
- ⑨ 優しい夫 (やさしい)
- ⑩ 秘密の話 (ひみつ)
- ⑪ 兄は偉い (えらい)
- ⑫ 結果を誇る (ほこる)
- ⑬ 拳を握る (こぶし)
- ⑭ 故郷に帰る (こきょう)
- ⑮ 望みが湧く (わく)
- ⑯ 川が氾濫する (はんらん)
- ⑰ 濁流にのまれる (だくりゅう)
- ⑱ 荒れ狂う波 (くるう)
- ⑲ メロスが叫ぶ (さけぶ)
- ⑳ 愛と誠の力 (まこと)
- ㉑ 力を発揮する (はっき)
- ㉒ 胴の長い馬 (どう)
- ㉓ 山賊に襲われる (さんぞく)
- ㉔ 目の前に踊り出る (おどり)
- ㉕ 三人を殴る (なぐる)

- ②6 友を欺く (あざむく)
- ②7 卑劣な行動 (ひれつ)
- ②8 醜い口論 (みにくい)
- ②9 義務を遂行する。(すいこう)
- ③0 悪魔のしわざ (あくま)
- ③1 ボールを蹴る (ける)
- ③2 小耳に挟む (はさむ)
- ③3 怪しい風体 (ふうてい)
- ③4 裸体をさらす (らたい)
- ③5 師と弟子 (でし)
- ③6 友と抱擁する (ほうよう)
- ③7 歓喜の万歳 (ばんざい)
- ③8 敵がひるんだ隙 (すき)
- ③9 目が疲労する (ひろう)
- ④0 膝を折る (ひざ)
- ④1 天を仰ぐ (あおぐ)
- ④2 悔し泣きをする (くやし)
- ④3 難関を突破する (とっぱ)
- ④4 全身が萎える (なえる)
- ④5 芋虫の前進 (いもむし)
- ④6 路傍の花 (ろぼう)
- ④7 心の隅に巣くう (すみ)
- ④8 胸の中の考え (おね)
- ④9 真紅の布 (しんく)
- ⑤0 精も根も尽きる (つきる)

二年生漢字 読み書き(50問!)<書き>

- ① 作品にトウスイする (陶醉)
- ② サギの被害に遭う (詐欺)
- ③ シュウシイツカン (終始一貫)
- ④ ヒキンな例を挙げる (卑近)
- ⑤ セキヒを建てる (石碑)
- ⑥ シュウタイをさらす (醜態)
- ⑦ ホウシュウを受け取る (報酬)
- ⑧ ツイオクに浸る (追憶)
- ⑨ オクメンもない考え (臆面)
- ⑩ 裁判をボウチヨウする (膨張)
- ⑪ タンテイに依頼する (探偵)
- ⑫ ゴウケツの伝説 (豪傑)
- ⑬ エンセキを設ける (宴席)
- ⑭ カンヨウな態度 (寛容)
- ⑮ 寺院のソウリョ (僧侶)
- ⑯ ベンギを図る (便宜)
- ⑰ カモクな性格 (寡黙)
- ⑱ 朝のアイサツ (挨拶)
- ⑲ 不便をきたす (来す)
- ⑳ 家業のあきないを継ぐ (商い)
- ㉑ 言葉をかわす (交わす)
- ㉒ キゲンをうかがう (機嫌)
- ㉓ 失敗をかえりみる (省みる)
- ㉔ おのれの心に問う (己)
- ㉕ 感情をそこねる (損ねる)

- ②⑥ くわしく話す。 (詳しく)
- ②⑦ 合唱のシキをする (指揮)
- ②⑧ ジュウジツした気持ち (充実)
- ②⑨ 大切なソンザイ (存在)
- ③⑩ ねこを飼う (猫)
- ③⑪ 携帯電話のフキユウ (普及)
- ③⑫ エンカツに交流する (円滑)
- ③⑬ 綿が雨でしめる (湿る)
- ③⑭ イッセイに行動する (一斉)
- ③⑮ ろうそくのほのお (炎)
- ③⑯ 目をこらす (凝らす)
- ③⑰ 鉛筆のシン (芯)
- ③⑱ ろうのにおいがする (臭い)
- ③⑲ 正しいシセイ (姿勢)
- ④⑰ 時代をさかのぼる (遡る)
- ④⑱ ダンジョウから講義する (壇上)
- ④⑲ 沈んだグンカン (軍艦)
- ④⑳ ガスがネンシヨウする (燃焼)
- ④㉑ 生態学のガイネン (概念)
- ④㉒ 宇宙のセツリ (摂理)
- ④㉓ ソボクな疑問 (素朴)
- ④㉔ 頂上をきわめる (極める)
- ④㉕ お湯がわく (沸く)
- ④㉖ わざわいをもたらす (災い)
- ⑤⑰ 技術がすぐれる (優れる)

## 〈復習〉用言の活用

1 次の各文の1線部の活用形を答えなさい。

- ① びくはジューズを飲まない。
- ② 彼はびわやかな青年だ。
- ③ 見れば分かる。
- ④ 窓を開けろ。
- ⑤ 外が明るい。
- ⑥ 歌を歌います。
- ⑦ 弟の面倒をよくみてくる。
- ⑧ 遠いけれど、行ってみたい。
- ⑨ そこから飛び込め。
- ⑩ 会場はひどくはなやかだらうい。
- ⑪ 寒いので暖房をつけろ。
- ⑫ 確認テストは簡単だった。
- ⑬ 花にたっぷりの水をせらうい。
- ⑭ たいへんおいしくういじやうです。
- ⑮ 弟は食べることが大好きです。

遠い。けれど、行ってみたい。  
と同じだと考えると…

## 〈復習〉敬語

1 次の1の敬語の種類を後かぶ1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 先生が黒板に字をお書きになった。
- ② 彼はきつと来ます。
- ③ では、私がお届けします。
- ④ 日曜日に必ず伺います。
- ⑤ 三時にお客様がいらしやる。
- ⑥ 不思議なお話 していたさす。

ア 尊敬語  
イ 謙譲語  
ウ 丁寧語

2 次の1線部の敬語を適切な表現に直しなさい。

- ① 先生がいつも申し上げることが理解できました。
- ② 先生のお描きになった絵をご覧になるのが楽しみです。
- ③ お客様はローリーをくだだい。
- ④ 先生、私が荷物をお持ちこなのです。

2 次の1線部の動詞の動詞の活用形と活用の種類を答えなさい。

- ① 校庭で運動する。
- ② ボールを蹴りました。
- ③ 食べれば元気になる。
- ④ シャツを着よう。
- ⑤ 遊ぶときに使う道具。
- ⑥ 素直に答えろ。

3 次の動詞から作られる可能動詞を答えなさい。

- ① 取る
- ② 飲む
- ③ 歩く
- ④ 直す

(答え)

- 1 ① 未然形 ② 連体形 ③ 仮定形 ④ 命令形 ⑤ 終止形
- ⑥ 連用形 ⑦ 連用形 ⑧ 終止形 ⑨ 命令形 ⑩ 未然形
- ⑪ 連体形 ⑫ 連用形 ⑬ 未然形 ⑭ 連用形 ⑮ 連体形
- 2 ① 終止形・サ行変格活用 ② 連用形・五段活用
- ③ 仮定形・下一段活用 ④ 未然形・上一段活用
- ⑤ 連体形・五段活用 ⑥ 命令形・下一段活用
- 3 ① 取れる ② 飲める ③ 歩ける ④ 直せる

3 次の1線部の敬語の種類を答えなさい。

〇会社や団体に手紙を出すときは、あて名を【 】をしける。

(答え)

- 1 ① ア ② ウ ③ イ ④ イ ⑤ ア ⑥ ウ
- 2 ① おっしゃる(尊) ② 拝見する(謙)
- ③ 召し上がる(尊) ④ お持ちします(謙)

3 御中